

昨年度の開催結果

1 開催概要

【開催時期】 第1回：平成29年4～5月（6日間） 第2回：2月（4日間） 計10日間

【目的】 都や先行自治体のノウハウの提供及び自治体相互に意見交換を行うことで、参加自治体の制度導入・運用・活用の一助とすること。

【内容】

(1) 都職員による講演

第1回 「制度導入までの留意点」「制度運用上の留意点」(1時間)

第2回 「公表」「固定資産台帳の更新」「活用に向けた取組」(1時間)

(2) 各自治体との意見交換(1日当たり2時間)

意見交換の内容については「3 意見交換会で寄せられた主な議題」を参照。

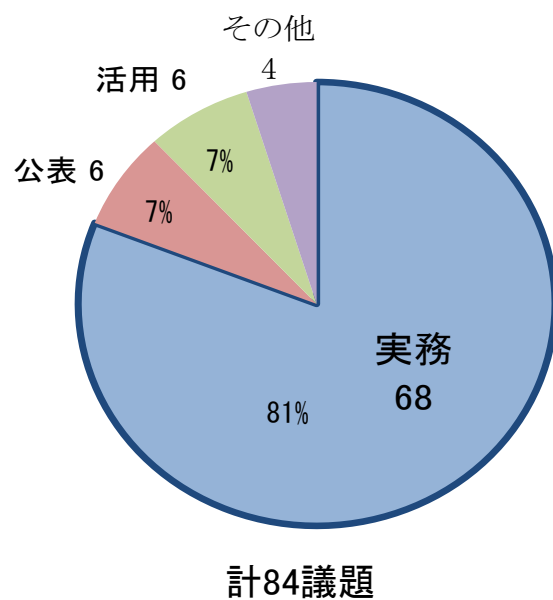
2 参加状況

	28年度		29年度		合計(延べ)
	第1回	第2回	第1回	第2回	
統一基準(都内)	23	6	22	14	65
統一基準(都外)	-	3	8	2	13
【参考】都方式	-	-	3	4	7
小計	23	9	33	20	85
合計(延べ)	32		53		85

※ 都方式については、29年度の第1回には、町田市、江戸川区、渋谷区、第2回には、江戸川区、福生市、中央区、板橋区が参加。

3 意見交換会で寄せられた主な議題

【第1回】



(1) 実務に関する議題

- ① 固定資産台帳関係
 - 公有財産台帳等との連携、整合性、一元化
 - 道路の改修時における処理方法
 - 建物付属設備の計上方法
- ② 仕訳時の判断基準
 - 資本的支出と収益的支出の判断基準
- ③ 外部委託
 - 財務書類作成に係る委託の有無、内容、委託先

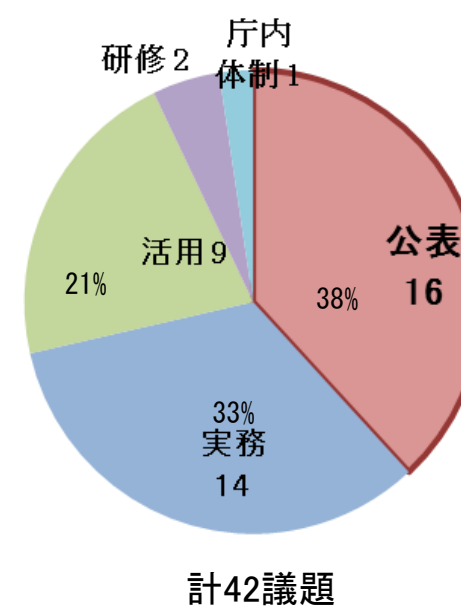
(2) 公表に関する議題

- 固定資産台帳の公表範囲

(2) 活用に関する議題

- 財務書類の活用方法
- 財務書類の活用において重要となる視点

【第2回】



(1) 公表に関する議題

- 固定資産台帳の公表範囲
- 財務書類の公表方法・範囲・公表時期等
- 附属明細書の公表範囲

(2) 実務に関する議題

- ① 固定資産台帳関係
 - 修繕等に伴う固定資産台帳への登録・除却
- ② 仕訳時の判断基準
 - 資本的支出と収益的支出の判断基準

(3) 活用に関する議題

- 事業別・施設別財務書類の活用方法
- 長期計画等への財務分析の活用方法

4 考察

- 第1回の意見交換会では、初めての決算を迎える自治体が多かったため、実務に関する議題が大半を占めたが、第2回の意見交換会では、公表を目前に控えていた自治体が多かったため、公表に関する議題が多く寄せられたと考えられる。
- 固定資産台帳の整備・更新や仕訳の判断基準などに関する議題が多く寄せられ、実務面において判断基準や実例が不足している状況が伺えた。
- 公表が望ましいとされている固定資産台帳の項目について、すべてを公表することによる既存業務への影響を懸念する声が寄せられた。
- 財務書類の活用事例などを問う議題が寄せられ、財務書類を活用するにあたってノウハウ・人材・知識等が不足していると捉えている状況が明らかとなった。